

戦時下の思い出

あの日、小浜湾で目撃した駆逐艦「榎」

戦争体験を後世に語り継ぐため、
図書館では毎年、体験談を語る会を
実施しています。

令和元年 **8月4日** (日)

14:00~15:00

おおい町里山文化交流センター

(ぶらっと)活動室

【語り手】

下防 義雄さん

(おおい町岡安)

—語り手紹介—

したぼう・よしお(87歳)。昭和7年生まれ。
福井県立小浜中学校併設中学校に入学して間
もない昭和20年6月、小浜湾に停泊中の駆逐
艦「榎」が、米軍の投下した機雷により大破し、
沈没寸前となる様子を目撃する。昭和23年卒
の同窓生でつくる「榎会」の一員として、「駆
逐艦榎と榎会の記録」「ぼくらの駆逐艦・榎—
戦後70年の証言」の発刊にかかわる。



「小浜湾に浮かぶ第11水雷戦隊」上原徳治氏画
「駆逐艦榎と榎会の記録」より

主催・問合せ / おおい町立名田庄図書館